

# 次世代ツール活用セミナー

～効率的・効果的な行政運営にビッグデータを活用する～



## ◆こんな方におすすめ！

- ・市町村計画を担当する方
- ・ビッグデータの活用方法に興味のある方
- ・地域課題の解決方法を学びたい方

## ◆研修のねらい

ビッグデータ（産業構造や人口動態など）を可視化する「地域経済分析システム（RESAS）」や、「統合型地理情報システム（ひなたGIS）」に実際に触れながら、地域経済の分析手法を学びます。また、分析した情報から地域の現状を知り、政策形成へつなげる課題解決のステップを学びます。

## ◆講師情報

【データで見える宮崎のすがた】

国立大学法人宮崎大学 地域資源創成学部  
教授 杉山 智行

【ひなたGISの概要と使い方説明】

宮崎県総合政策部デジタル推進課  
副主幹 喜多 福一

【RESASの概要と使い方説明】

【地域分析と地域課題の解決】

総務省 地域情報化アドバイザー  
株式会社ローカルメディアラボ  
代表取締役 牛島 清豪

## ◆予定科目

- 1 データで見える宮崎のすがた
- 2 RESASの概要と使い方説明
- 3 ひなたGISの概要と使い方説明
- 4 地域分析と地域課題の解決（グループワーク）

※研修内容は変更する場合があります。

## ◆スケジュール

	9:30	9:45	10:00	12:00	13:00	14:00	16:30
1日目		開講式 初インテ ーション	データで見える 宮崎のすがた	休 憩	データで見える 宮崎のすがた	RESASの概要と使い方説明	
2日目		ひなたGIS の概要と使い 方説明	地域分析と地域課題 の解決 (グループワーク)		地域分析と地域課題の解決 (グループワーク、プレゼンテーション)		

## ◆研修情報

●対象者 受講を希望する職員

●募集人員 40名

●日程及び会場

令和5年11月21日(火)～11月22日(水)  
自治会館3階大会議室

≪研修時の持参物≫

パソコンまたはタブレット

※準備できない方は、研修センターで準備しますので、ご連絡ください。

## ◆受講者の声

- ◎ RESASやひなたGISの豊富な情報と自治体が行っているアンケートを活用して、多角的に分析し活用できるようになった。
- ◎ 統計データの分析力の必要性を再認識した。データ分析から現状分析に結びつける手法を学ぶ事ができ、今後の業務に活かせる研修だった。
- ◎ 地域の情報を可視化し、詳細な現状分析を行う事で効果的な行政運営につなげていきたい。県や他自治体に取り組んでいる事例を知ることができ、今後の業務の参考となった。
- ◎ 今まさにデータを活用した取り組みに携わっているので、今回習ったツールや手法を早速活用したい。